

賃貸借契約の解除に関する委任契約書

第1条（契約の締結）

委任者（第2条に規定する本賃貸借契約における賃借人。以下「甲」という。）及び受任者（以下「乙」という。）は、第2条に規定する委任事務に係る委任契約（以下「本契約」という。）を、以下の条項により締結した。

第2条（本賃貸借契約の解除に係る代理権）

甲は、乙に対して、甲を賃借人とする別紙賃貸借契約目録記載の賃貸借契約（以下「本賃貸借契約」という。）が終了するまでに甲が死亡したことを停止条件として、①本賃貸借契約を賃貸人との合意により解除する代理権及び②本賃貸借契約を解除する旨の賃貸人の意思表示を受領する代理権を授与する。

第3条（乙の義務）

乙は、本賃貸借契約の終了に関する甲（甲の地位を承継したその相続人を含む。以下この条において同じ。）の意向が知れているときはその内容、本賃貸借契約の継続を希望する甲が目的建物の使用を必要とする事情その他一切の事情を考慮して、甲の利益のために、本契約に基づく委任事務を処理する義務を負う。

第4条（本契約の終了）

以下の各号に掲げる場合には、本契約は終了する。

- ① 本賃貸借契約が終了した場合
- ② 乙が甲の死亡を知った時から【6か月】が経過した場合

※【 】内は、当事者が具体的な事案に即して合意の内容や必要事項等を記載することを予定したものである。別紙の●も同様の趣旨である。

記名押印欄

下記委任者（甲）と受任者（乙）は、上記のとおり委任契約を締結したことを証するため、本契約書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を保有する。

年 月 日

委任者（甲） 住所 〒
氏名 印
電話番号

受任者（乙） 住所 〒
氏名 印
電話番号

(別紙)

賃 貸 借 契 約 目 録

下記賃貸人及び賃借人間の下記賃貸物件を目的物とする●年●月●日付け建物
賃貸借契約

記

賃 貸 人 住所 〒
 氏名
 電話番号

賃 借 人 住所 〒
 氏名
 電話番号

賃 貸 物 件 住所 〒
 建物名・部屋番号